

報道関係各位

2018年9月29日
NEXUS株式会社

「2018年度内定証書授与式」 富士スピードウェイにて開催

NEXUS株式会社（本社：群馬県高崎市、取締役社長：齊藤人志）は、9月28日、「2018年度内定証書授与式」を富士スピードウェイ（静岡県駿東郡小山町中日向694）にて開催しました。式に出席した2018年度のNEXUS入社内定の学生130名は、内定証書を授与されたのち、サーキットコースでスーパーカー18台、レーシング競技車両6台の同乗走行体験（D'station Circuit Experience 2018）を行いました。

9月28日、富士スピードウェイ内に設けられた会場にて2018年度の内定証書授与式が執り行われました。内定者を前に取締役社長 齊藤人志より「総勢130名の内定者を迎え、心よりお祝いを申し上げます。ここ富士スピードウェイでの内定式は5年連続の開催となります。Dステーションレーシングのカップカーを始め、スーパーカーを数多く揃えましたので、どうぞ非日常的な興奮とスリルを味わって下さい。またNEXUSの近況ですが、今夏には茨城県神栖市にDステーション神栖店を社員一人ひとりが力を合わせオープンする事ができました。その他に、本日この内定者の中には、2022年度の冬季（北京）をスピードスケートで目指している二人の選手がおります。NEXUSフェンシングチームにおいては、8月に行われたアジア大会（ジャカルタ）で団体金メダルを獲得するなど、2020年の東京には必ずやNEXUS社員としてメダルを獲得してくれることを信じております。最後になりますが、皆さん残り少ない学生生活を思う存分エンジョイして来年の4月には元気にまた再会しましょう。」と挨拶後、内定者一人ひとりに内定証書を手渡しました。

授与式後にはサーキットに出て同乗走行会が行われました。この日の為に用意されたボルシェやフェラーリなどスーパーカーやレーシングカーの助手席に内定者たち全員が乗り、プロのドライビングによるサーキットの同乗体験を行いました。学生たちそれぞれが興奮を隠しきれない表情で夢のスーパーカーでの270kmを超えるスピード体験を楽しみました。

